

1. 概要

精神科研修については、当院で2週間の研修、協力型病院の精神科病院である刈谷病院で2週間の研修をおこない、併せて4週間研修とする。

2. 指導医（○：責任指導医）

当院：リエゾンチーム）○米田 暢生、入院がん患者回診）○鈴木 俊裕
刈谷病院：○浅野 久木、平野 千晶、垣田 泰宏、菅沼 直樹、能登 桂

3. 一般目標

臨床研修医期間中に医師として必要とする精神医学の知識や技能を習得し、自ら治療する能力または専門家にコンサルトするためにスクリーニングする能力を身につける。

4. 個別行動目標

- (1) 患者や家族と良好な関係を築き、患者・家族のニーズと心情を理解できる。
精神疾患の理解：内因性精神病、外因性精神病、心因性精神病について
精神症状および病態の理解：不眠、不安、抑うつ、せん妄、認知症症状、統合失調症様状態など
- (2) 医療面接・問診で精神医学的所見を取り、診断と評価のための情報収集ができる。
精神医学的診察法：病歴の取り方、症状の見方、診断法、面接技術、治療方針など
- (3) 検査を選択・実行・解釈ができる
検査法：CT、MRI、脳波、心理検査など
- (4) 精神医学と社会：地域精神保健活動、精神科医療に係わる法律、医の倫理などを理解できる。また特定の医療現場：精神保健医療、緩和終末期医療などを経験する。

5. 学習方略

5.1 2年次の必修研修：4週（当院2週+刈谷病院2週）

5.2 当院での研修

5.2.1 週間スケジュール

	月	火	水	木	金
午前				精神科リエゾン チーム活動	入院がん患者 回診
午後		精神科リエゾン チーム活動	入院がん患者 回診		

※入院がん患者回診：当院緩和ケアチーム活動にて、精神症状等のコントロール

5.2.2 精神科リエゾンチームへの参加

- (1) メンバー：医師、看護師、薬剤師、臨床心理士、研修医
- (2) 集合場所：5棟2階 精神科外来

診療科別精神科研修プログラム（必修）

頁

2/4

(3) 回診スケジュール

月	火) 14:00~	水	木) 8:30~	金) 14:00~
	当院 米田先生 刈谷病院 佐橋先生		三河病院 徳倉先生	

(4) 事前準備

1) 電子カルテにて、対象患者情報を把握して参加のこと

① ナビゲーションマップ

② チーム医療患者一覧

③ 精神科リエゾンを選択

④ 精神科リエゾンを選択して確定

⑤ 最新表示

⑥ 次回回診予定日から該当する患者を選択する

チーム医療患者一覧

チーム名: 精神科リエゾン

対象患者表示

患者ID指定

受付日指定: 2021/03/23(火)~2021/03/26(金)

介入状況: 入院 外来

病棟: 精神科リエゾン

診療科: 精神科リエゾン

チーム選択 複数選択

最新表示 件数: 5

病棟	病室	診療科	患者ID	患者名	カナ氏名	性別	年齢	介入チーム名	介入状況	次回回診予定日
ICU	ICU12	内科				男	48歳5ヶ月	精神科リエゾン	介入中	2021/04/01
3棟5階	30528	歯科口腔外科				女	73歳3ヶ月	精神科リエゾン	介入中	2021/04/01
1棟9階	10908	内科				女	56歳3ヶ月	精神科リエゾン	介入中	2021/03/30
2棟5階	21503	循環器科				男	79歳7ヶ月	精神科リエゾン	介入中	2021/03/30
1棟9階	10905	内科				女	57歳6ヶ月	精神科リエゾン	介入中	2021/04/01

診療科別精神科研修プログラム（必修）

頁

3/4

- (5) 回診記録：リエゾンチーム指導医を選択し、回診記録を作成する。1回の回診につき1名について記載できるとよい。

5.2.3 入院がん患者回診（緩和ケアチーム活動）に参加

- (1) メンバー：医師、薬剤師、看護師、管理栄養士、臨床心理士、研修医
- (2) 集合場所：5棟2階 がん総合診療センター
- (3) 回診スケジュール
 - 1) 水曜日 13:00～
 - 2) 金曜日 9:30～
- (4) 事前準備
 - 1) 電子カルテにて、対象患者情報を把握して参加のこと

① 予約一覧を選択

② 検索期間を回診日に設定

③ プルダウン

④ グループ/予約枠から緩和ケアチーム⇒ 緩和入院患者（新規・再診）を選択

⑤ 確定

⑦ 予約患者を選択する

⑥ 最新表示

最新表示 ☒ 自動更新 件数: 0件 (---/--/-- ---:--:--) 起動モード: ☒ カルテを開く ☐ 経過表起動

状態	予約日	グループ	予約枠	予約時間	患者ID	患者名	患者カナ氏名	性別	年齢	コメント
入院	2021/03/26	緩和ケアチ	緩和入院患者（再診）	08:30-08:31						

5.3 刈谷病院での研修

経験すべき疾病・病態：うつ病、統合失調症、依存症

5.3.1 外来診療

- (1) 新患陪席

5.3.2 病棟診療

- (1) 主治医診察見学、受け持ち患者診察

診療科別精神科研修プログラム（必修）

頁

4/4

5.3.3 救急診療（希望制）

5.3.4 共通

- (1) アルコールプログラム、作業療法、デイケア

5.3.5 2週間スケジュール

週に1度、統括医からの声かけあり。質疑応答に活用する

1 週目	月	火	水	木	金
午前	統括医挨拶 外来新患陪席	外来新患陪席 病棟 受け持ち患者診察 救急の経験（希望制：外来看護へ申請） ケースカンファレンスへの参加（開催時）			
午後	症例紹介 PTC ミニケース 医局会議	レポート作成	薬物依存症 または ギャンブル 依存症 PG/ レポート作成	作業療法実習/ レポート作成	アルコール プログラム/ レポート作成
2 週目	月	火	水	木	金
午前	外来新患陪席 病棟 受け持ち患者診察 救急の経験（希望制：外来看護へ申請） ケースカンファレンスへの参加（開催時）				
午後	デイケア実習 PTC ミニケース	レポート指導	薬物依存症 または ギャンブル 依存症 PG	レポート指導	レポート完成

6. 評価

6.1 形成的評価

- (1) 当院：経験した症例にて症候、疾病・病態に対する病歴要約を1件以上作成する。カルテに記載した SOPA 記事を、研修医評価システムへ貼り付け考察を加える。
- (2) 刈谷病院：うつ病、統合失調症、依存症（経験すべき疾病・病態）について、各1例の病歴要約をレポート用紙にて作成する。

6.2 到達目標評価

- (1) ローテート中に経験した習得事項から、資質・能力に対する内省コメントを1件以上作成する。
- (2) EPOC I・II・IIIの評価表を用いて指導医が評価を行う。